熊本労病発第551号
令和7年10月2日

都道府県知事　殿

住　所
申請者　熊本県八代市竹原町1670
氏　名
独立行政法人労働者健康安全機構
熊本労災病院　院長　松岡　雅雄

熊本労災病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の２の規定に基づき、令和６年度の業務に関して別添のとおり報告します。

熊本県八代保健所
受付
7.10.-6
第 133 号

項目１： 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	4318210947
歯科*	4338230479

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号
氏名	独立行政法人労働者健康安全機構

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	独立行政法人労働者健康安全機構　熊本労災病院
管理者 役職・氏名	院長　松岡　雅雄
郵便番号 （半角ﾊｲﾌﾝなし）	866-8533
所在地１ （自動入力）	熊本県八代市竹原町1670
所在地２	
電話番号	0965-33-4151

一般病床数	410
療養病床数	
感染症病床数	
精神病床数	
結核病床数	
合計病床数	410

④　地域医療支援病院の承認年月日

年月日	平成20年1月21日

項目２： 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 ・・・（1）*	7,525
初診患者数 ・・・（2）**	9,175
紹介率 ・・・（1）÷（2）	82.02%
逆紹介率	
逆紹介患者数 ・・・（3）***	10,323
逆紹介率 ・・・（3）÷（2）	112.51%

*（1） 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

**（2） 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

***（3） 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者(開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目３： 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	医事課長

② 登録医療機関数

登録医療機関数	143
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	143

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	5
共同利用にかかる病床の病床利用率*	0

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{\text{（月間日数×月末病床数）の１～12月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
□	CT
□	MRI
□	PET
□	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
□	マンモグラフィ
□	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
RI、ホルター心電図解析、病理組織検査、ABR	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第８次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等
建物（全部）

共同利用を行った医療機関の延べ数	54

項目４： 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,764
上記以外の救急患者の数	5,777

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	19
専用病床数	6

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

救急センター（全自動血液・抗酸菌培養装置、超音波診断装置、除細動器、解析付心電計３台、無影灯、生体情報モニター２台、携帯型人工呼吸器）
ICU（生体情報モニターシステム、コラムシステム、超音波診断装置、個人用解析装置、経皮的補助循環システム、血液浄化装置、人工呼吸器４台）

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④　通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保	あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。		
	常勤	非常勤
医師数	28	0
うち専従数	0	0
看護師数（准看護師含む）	25	0
うち専従数	0	0
薬剤師数	0	0
うち専従数	0	0
診療放射線技師数	0	0
うち専従数	0	0
臨床検査技師数	0	0
うち専従数	0	0
臨床工学技士数	0	0
うち専従数	0	0
上記以外の従事者数	0	0

項目５：　地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

①　教育責任者の役職名

役職	院長

②　研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	地域医療支援病院運営委員会

③　研修について

研修プログラムの有無	なし
研修会開催回数*	8
研修会のうち医師以外の医療従事者を対象にしたものの回数	6
研修会参加延べ人数	357
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	8
▼主な研修概要	
緩和ケア研修会、八代薬剤師会学術研修会、第4回多職種連携ミーティング、熊本EVTカンファランス、災害看護、第11回糖尿病看護実践セミナー、第38回熊本呼吸ケア研究会、第31回南九州微生物研修会	
▼主な研修施設概要	
当院（大会議室）	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目６： 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	医事課長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
日誌関係は、事務室、手術記録は手術台帳として手術室、処方箋、他診療に直接関係の諸記録は電子カルテにて管理し、在院患者の諸記録用紙は診療情報管理室で保管する。
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
共同利用の実績 → 放射線機器の紹介による撮影の管理を行う。 救急医療の提供の実績 → 救急搬送患者の管理を行う。 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿 → 医療機関別に紹介、逆紹介数を管理している。

項目７： 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	医事課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	診療情報管理室にて閲覧

③ 閲覧件数・概要

件数	0
▼閲覧者別件数	
医師	0
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	0

項目８： 医療法施行規則第９条の19第１項第１号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職	熊本労災病院　院長
委員数	15
院外の委員数	6
総開催回数	4
▼概要	
地域医療連携実績の報告、がん口腔医科歯科連携件数の推移について、院外処方箋FAXコーナーについて、地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修について	

項目９： 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	MSW、緩和ケア/糖尿病/皮膚・排泄ケア認定看護師、がん相談員

② 患者相談について

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室、リソースナースセンター、地域医療連携室
総相談件数	3664

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
（公益財団法人日本医療機能評価機構） 病院機能評価一般病院２ ＜3rdG:Ver.3.0＞	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
・情報発信の方法 患者・地域医療機関向け情報誌の発行 ・情報発信内容等の概要 最新の治療情報、診療体制、各部署及び専門センター等紹介	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
・策定した地域連携クリティカルパスの種類及びその内容 がん診療連携パス（８種） ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 熊本県「私のカルテ」を柱とした地域医療機関との連携に努めている。	

項目14： その他の特記事項